



## 放流行事

大会会長をはじめ、招待者の皆様がホシガレイとヒラメの稚魚を放流しました。



御放流台の様子



ホシガレイの稚魚



ヒラメの稚魚



招待者による稚魚放流

## 御放流魚

### 第1回御放流：ホシガレイ



北海道南部以南の日本沿岸に分布する。本県では、仙台湾が主な漁場で刺網漁業や釣りで漁獲される。カレイの中でも特に高級な種類で、旬の夏～冬の時期は高値で取引される。栽培漁業対象種として、種苗生産、放流技術の確立に向けた取組や全長制限による資源管理型漁業の取組も行われている。

### 第2回御放流：ヒラメ



日本列島沿岸や朝鮮半島に広く分布し、最大で全長1m、体重10kgになる。刺身や寿司ネタにされる高級魚で、えんがわは特に美味である。本県では、主に小型底びき網、刺網漁業や釣りで漁獲され、沿岸漁業の重要な対象種となっており、近年では全国有数の漁獲量を誇る。栽培漁業対象種として、20年以上、種苗放流が継続され、全長制限による資源管理型漁業の取組も行われている。



## 誓いの言葉

石巻市立寄磯小学校の児童4人が誓いの言葉を力強く宣言し、天皇陛下から「おことば」を頂戴しました。



### 誓いの言葉

わたしたちは、今日、お魚いっぱいの豊かな海になるようお願いを込めて稚魚の放流を行いました。この美しく豊かな海を復興への感謝の気持ちと一緒に守り、そだてていきます。

## 御放流台

放流行事では、前回開催地の秋田県から譲り受けた秋田杉で製作された御放流台を使用しました。秋田県の関係者の皆様の想いを受け継ぎ、「東北の繋がり」や「復興支援への感謝」など宮城県としての想いを込めて使用しました。



御放流台 全景



御放流台からの眺め



## 式典行事録画映像放映・昼食会場

海上歓迎・放流行事会場の昼食会場において、式典行事の録画映像を放映しました。



## おもてなしコーナー

会場内のおもてなしコーナーにおいて、塩竈市の「海保カレーせんべい」、亶理町の「あらはま焼海苔」、石巻市の「かきあめ」を提供し、招待者をおもてなししました。



海上歓迎・放流行事会場のおもてなしコーナーでは、全国の招待者の皆様に、東日本大震災からの復興に向けた歩みや御支援に対する感謝の想い、そして、明るい未来に向けたメッセージなどをお伝えするため、会場内に様々な展示を行いました。

会場入り口正面には、ギネス世界記録™にも認定された放流魚のホシガレイとヒラメをモチーフにした大型のモザイクアートを展示し、招待者の皆様をお迎えしました。

展示ブースでは、大会記念放流稚魚等の御紹介で使用した「宮城伝統こけし」の容器を展示したほか、震災からの復興の歩み、持続可能な水産業を目指し先進的な取組を行う団体等の紹介、県内の林業関係団体等が実践する環境保全等への取組についても御紹介しました。

また、協賛企業や団体の協力のもと、宮城県の在来樹木と水槽展示、紙製品のペーパークラフトを組み合わせ、森と海のつながりを表現した大規模展示を行いました。

さらに、協賛企業や県内市町村がそれぞれPRブースを設置し、特色ある製品や地域の特産物等を招待者の皆様に御覧いただきました。





## 出演者紹介



**石巻市立寄磯小学校**  
誓いの言葉を宣言しました



**雄勝町伊達の黒船太鼓保存会**  
海上歓迎行事で歓迎演奏を披露しました



**宮城県気仙沼向洋高等学校**  
御放流の介添えなどを務めました



**宮城県漁業取締船「うみわし」**  
海上歓迎行事でパレードを披露しました



**JF Arahama II**  
海上歓迎行事でパレードを披露しました



**第二十一富治丸**  
海上歓迎行事でパレードを披露しました



**まつ丸**  
海上歓迎行事でパレードを披露しました



**第七快進丸**  
海上歓迎行事でパレードを披露しました



**第三十八黄金丸**  
海上歓迎行事でパレードを披露しました



**第十五宝来丸**  
海上歓迎行事でパレードを披露しました



**第三十七八興丸**  
海上歓迎行事でパレードを披露しました



**宮城県漁業調査指導船「みやしお」**  
海上歓迎行事でパレードを披露しました